



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月4日
東

上場会社名 トーカロ株式会社 上場取引所
コード番号 3433 URL <https://www.tocalo.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 小林 和也
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 専務執行役員 管理本部長 (氏名) 後藤 浩志 (TEL) 078-303-3433
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	42,621	6.8	9,528	12.3	9,890	12.8	6,443	11.4
2025年3月期第3四半期	39,903	14.6	8,488	32.5	8,770	30.3	5,781	35.1

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 6,962百万円(14.2%) 2025年3月期第3四半期 6,097百万円(9.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	108.36	—
2025年3月期第3四半期	97.25	—

(注) 2026年3月期第2四半期連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2025年3月期第3四半期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	87,473	68,072	71.5
2025年3月期	81,683	65,730	74.2

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 62,579百万円 2025年3月期 60,645百万円

(注) 2026年3月期第2四半期連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2025年3月期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	30.00	—	38.00	68.00
2026年3月期	—	37.00	—		
2026年3月期(予想)				33.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	57,000	5.1	13,000	6.0	13,000	3.5	8,330	3.5	140.08

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2026年3月期第2四半期連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2025年3月期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。これに伴い対前期増減率についても反映後の数値にて計算しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有

新規 1 社(社名) TOCALO USA-Arizona LLC、除外 — 社(社名) —

(注) 詳細は、【添付資料】P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更に関する注記)」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2026年3月期3Q	61,200,000株	2025年3月期	61,200,000株
2026年3月期3Q	1,731,302株	2025年3月期	1,744,662株
2026年3月期3Q	59,462,448株	2025年3月期3Q	59,446,935株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想のご利用にあたっての注意事項については、【添付資料】P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

四半期決算補足説明資料は、当社ホームページに掲載することとしております。

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更に関する注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9
3. その他	10
生産、受注及び販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

2026年3月期第2四半期連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理が確定しており、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度末に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2025年4月1日から2025年12月31日まで、以下「当第3四半期」という)の当社グループを取り巻く事業環境は、地政学リスクの高まりや資源価格の高騰など、先行き不透明な状態が続いております。半導体分野は生成AIの重要性の高まりやデータセンターへの投資が依然として活発であったものの、一時的な在庫調整局面もあったことから前年同期比微増収に留まりました。一方で産業機械、輸送機器、電力・エネルギー分野は総じて堅調に推移しました。

このような状況のもと、当社グループは新規成膜プロセスの開発や受注活動の強化を行ったほか、持続的成長に向けた中長期的な視点での新市場開拓や新技術開発に加え、一層のコスト削減と生産効率の向上の取り組みを継続いたしました。

この結果、当第3四半期における当社グループの連結業績は、売上高が前年同期比27億18百万円(6.8%)増の426億21百万円、営業利益が同10億40百万円(12.3%)増の95億28百万円、経常利益は同11億20百万円(12.8%)増の98億90百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は同6億61百万円(11.4%)増の64億43百万円となりました。

また、セグメント別の業績は次のとおりであります。

[溶射加工(単体)]

半導体・FPD(フラットパネルディスプレイ)分野、産業機械分野、鉄鋼分野の売上は堅調に推移したものの、その他の分野が前年同期比でやや下回ったことから、当セグメントの売上高は、前年同期比3億54百万円(1.2%)増の298億91百万円、セグメント利益(経常利益)は、同5億89百万円(8.6%)減の62億42百万円となりました。

[国内子会社]

国内子会社は、日本コーティングセンター株式会社において自動車関連の売上が前年同期比で微増となったことに加え、前期下半期から連結子会社となった株式会社寺田工作所の業績が加わったことにより、当セグメントの売上高は、前年同期比2億22百万円(11.6%)増の21億42百万円、セグメント利益(経常利益)は、同16百万円(7.2%)増の2億42百万円となりました。

[海外子会社]

海外子会社は、半導体関連、鉄鋼関連の受注が引き続き好調であったことから、当セグメントの売上高は、前年同期比24億23百万円(38.9%)増の86億54百万円、セグメント利益(経常利益)は、同15億40百万円(77.3%)増の35億32百万円となりました。

[その他表面処理加工]

溶射加工(単体)、国内子会社、海外子会社以外のセグメントについては、農業機械部品で在庫調整が継続していることから、当セグメントの売上高の合計は、前年同期比2億71百万円(12.8%)減の18億52百万円、セグメント利益(経常利益)の合計は、同1億18百万円(36.6%)減の2億06百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は874億73百万円となり、前連結会計年度末比57億89百万円増加いたしました。これは当社東京工場での新棟建設が着手されたことなどにより有形固定資産が33億38百万円増加したことや、受取手形及び売掛金の増加等により流動資産が22億39百万円増加したことなどによります。

一方、当第3四半期連結会計期間末における負債は194億01百万円と前連結会計年度末比34億47百万円増加いたしました。これは主に長期借入金の増加によるものであります。

また、当第3四半期連結会計期間末における純資産は680億72百万円と前連結会計年度末比23億41百万円増加いたしました。これは主に、利益剰余金の増加によるものであります。

この結果、当第3四半期連結会計期間末の自己資本比率は71.5%(前連結会計年度末比2.7ポイントの低下)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期業績予想につきましては、2025年5月9日発表の連結業績予想に変更はありません。今後の情報収集等により、見直しが必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,483	18,114
受取手形及び売掛金	14,776	15,825
有価証券	3,500	-
仕掛品	2,443	2,989
原材料及び貯蔵品	3,709	4,196
その他	1,065	1,106
貸倒引当金	△19	△32
流動資産合計	39,960	42,200
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	14,309	17,095
機械装置及び運搬具（純額）	4,369	5,237
土地	12,145	12,179
その他（純額）	6,625	6,275
有形固定資産合計	37,449	40,787
無形固定資産		
のれん	254	234
顧客関連資産	89	80
その他	244	318
無形固定資産合計	587	633
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	475	468
その他	3,212	3,383
貸倒引当金	△2	△0
投資その他の資産合計	3,686	3,852
固定資産合計	41,723	45,273
資産合計	81,683	87,473

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,475	1,627
電子記録債務	2,510	3,575
短期借入金	674	819
1年内返済予定の長期借入金	1,258	1,814
未払法人税等	2,387	510
賞与引当金	1,532	859
その他	3,667	3,740
流動負債合計	13,506	12,946
固定負債		
長期借入金	1,863	5,480
退職給付に係る負債	472	500
その他	110	473
固定負債合計	2,446	6,454
負債合計	15,953	19,401
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,658	2,658
資本剰余金	2,308	2,319
利益剰余金	55,665	57,648
自己株式	△1,926	△1,911
株主資本合計	58,705	60,715
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△6	△3
為替換算調整勘定	1,962	1,872
退職給付に係る調整累計額	△16	△5
その他の包括利益累計額合計	1,940	1,863
非支配株主持分	5,084	5,493
純資産合計	65,730	68,072
負債純資産合計	81,683	87,473

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	39,903	42,621
売上原価	25,284	26,623
売上総利益	14,618	15,998
販売費及び一般管理費	6,130	6,469
営業利益	8,488	9,528
営業外収益		
受取利息及び配当金	19	20
為替差益	170	-
スクラップ売却益	53	59
補助金収入	13	291
その他	54	42
営業外収益合計	311	415
営業外費用		
支払利息	14	18
為替差損	-	12
支払手数料	5	6
支払補償費	9	14
その他	0	0
営業外費用合計	29	53
経常利益	8,770	9,890
特別利益		
固定資産売却益	0	13
保険解約返戻金	8	16
特別利益合計	9	30
特別損失		
固定資産除売却損	24	21
特別損失合計	24	21
税金等調整前四半期純利益	8,755	9,899
法人税等	2,599	2,897
四半期純利益	6,155	7,001
非支配株主に帰属する四半期純利益	374	558
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,781	6,443

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	6,155	7,001
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2	3
為替換算調整勘定	△66	△52
退職給付に係る調整額	11	10
その他の包括利益合計	△58	△38
四半期包括利益	6,097	6,962
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,787	6,366
非支配株主に係る四半期包括利益	310	596

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更に関する注記)

当第3四半期連結会計期間より、新たに設立したTOCALO USA-Arizona LLCを連結の範囲に含めております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	2,374百万円	2,736百万円
のれんの償却額	6	20

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2, 3	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 4
	溶射加工 (単体)	国内 子会社	海外 子会社	計				
売上高								
外部顧客への売上高	29,536	1,919	6,230	37,687	2,123	39,810	92	39,903
セグメント間の内部 売上高又は振替高	892	345	47	1,285	19	1,304	△ 1,304	—
計	30,429	2,265	6,278	38,972	2,143	41,115	△ 1,212	39,903
セグメント利益	6,831	226	1,991	9,049	325	9,374	△ 604	8,770

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、T D処理加工、Z A Cコーティング加工、P T A処理加工を含んでおります。
- 2 外部顧客への売上高の調整額92百万円は、事業セグメントに属しない全社収益(受取ロイヤリティ等)であります。
- 3 セグメント利益の調整額△604百万円には、各事業セグメントに配分していない全社損益(全社収益と全社費用の純額)△626百万円が含まれております。全社損益は、主に事業セグメントに帰属しない営業外収益、一般管理費及び研究開発費であります。
- 4 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。
- 5 2026年3月期第2四半期連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の当初配分額の重要な見直しが反映された後の金額を記載しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2, 3	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 4
	溶射加工 (単体)	国内 子会社	海外 子会社	計				
売上高								
外部顧客への売上高	29,891	2,142	8,654	40,688	1,852	42,540	81	42,621
セグメント間の内部 売上高又は振替高	924	385	97	1,406	28	1,435	△1,435	—
計	30,815	2,527	8,752	42,094	1,880	43,975	△1,353	42,621
セグメント利益	6,242	242	3,532	10,016	206	10,223	△332	9,890

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、T D処理加工、Z A Cコーティング加工、P T A処理加工を含んでおります。
- 2 外部顧客への売上高の調整額81百万円は、事業セグメントに属しない全社収益(受取ロイヤリティ等)であります。
- 3 セグメント利益の調整額△332百万円には、各事業セグメントに配分していない全社損益(全社収益と全社費用の純額)△340百万円が含まれております。全社損益は、主に事業セグメントに帰属しない営業外収益、一般管理費及び研究開発費であります。
- 4 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

3. その他

生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

セグメントの名称	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)	前年同四半期比	
	生産高(百万円)	生産高(百万円)	金額(百万円)	増減率 (%)
溶射加工(単体)				
半導体・FPD製造装置 用部品への加工	17,922	17,972	49	+0.3
産業機械用部品への加工	3,780	4,198	417	+11.0
鉄鋼用設備部品への加工	2,939	2,976	36	+1.3
その他の溶射加工	4,893	4,744	△ 149	△3.1
溶射加工(単体) 計	29,536	29,891	354	+1.2
その他表面処理加工	2,123	1,852	△ 271	△12.8
国内子会社	1,919	2,142	222	+11.6
海外子会社	6,230	8,654	2,423	+38.9
合 計	39,810	42,540	2,729	+6.9

(注) 上記の金額は、販売価格によっております。

② 受注状況

(受注高)

セグメントの名称	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)	前年同四半期比	
	受注高(百万円)	受注高(百万円)	金額(百万円)	増減率 (%)
溶射加工(単体)				
半導体・FPD製造装置 用部品への加工	19,364	19,801	437	+2.3
産業機械用部品への加工	3,873	4,055	182	+4.7
鉄鋼用設備部品への加工	3,051	3,072	20	+0.7
その他の溶射加工	4,461	4,572	110	+2.5
溶射加工(単体) 計	30,750	31,502	751	+2.4
その他表面処理加工	2,233	1,814	△ 418	△18.7
国内子会社	2,013	2,089	76	+3.8
海外子会社	6,983	9,182	2,199	+31.5
合 計	41,981	44,589	2,608	+6.2

(注) 上記の金額は、販売価格によっております。

(受注残高)

セグメントの名称	前第3四半期 連結会計期間末 (2024年12月31日)	当第3四半期 連結会計期間末 (2025年12月31日)	前年同四半期比	
	受注残高(百万円)	受注残高(百万円)	金額(百万円)	増減率 (%)
溶射加工(単体)				
半導体・FPD製造装置 用部品への加工	6,077	7,202	1,124	+18.5
産業機械用部品への加工	472	666	193	+41.0
鉄鋼用設備部品への加工	1,088	991	△ 97	△8.9
その他の溶射加工	598	766	167	+28.1
溶射加工(単体) 計	8,237	9,626	1,388	+16.9
その他表面処理加工	446	311	△ 135	△30.4
国内子会社	143	127	△ 15	△10.9
海外子会社	2,603	3,333	730	+28.1
合 計	11,430	13,398	1,968	+17.2

(注) 上記の金額は、販売価格によっております。

③ 販売実績

セグメントの名称	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)	前年同四半期比	
	販売高(百万円)	販売高(百万円)	金額(百万円)	増減率 (%)
溶射加工(単体)				
半導体・FPD製造装置 用部品への加工	17,922	17,972	49	+0.3
産業機械用部品への加工	3,780	4,198	417	+11.0
鉄鋼用設備部品への加工	2,939	2,976	36	+1.3
その他の溶射加工	4,893	4,744	△ 149	△3.1
溶射加工(単体) 計	29,536	29,891	354	+1.2
その他表面処理加工	2,123	1,852	△ 271	△12.8
国内子会社	1,919	2,142	222	+11.6
海外子会社	6,230	8,654	2,423	+38.9
受取ロイヤリティー等	92	81	△ 10	△11.9
合 計	39,903	42,621	2,718	+6.8

以 上